

海洋調査技術学会

第25回通常総会 資料

日時：平成25年11月28日（木）14：00～14：50

場所：海上保安庁海洋情報部 10階国際会議室

海 洋 調 査 技 術 学 会
第 2 5 回 通 常 総 会
議 事 次 第

日 時 平成25年11月28日(木) 14時00分 ~ 14時50分
場 所 海上保安庁海洋情報部 10階国際会議室

1. 開 会
2. 議長選出
3. 議 事 (1) 2012事業年度事業報告について (第1号議案) 同資料
(2) 2012事業年度決算報告について (第2号議案) 同資料
(3) 2013事業年度事業計画案について (第3号議案) 同資料
(4) 2013事業年度予算案について (第4号議案) 同資料
4. 閉 会

2012事業年度事業報告案
(2012.10.1~2013.9.30)

1. 総会及び委員会等

(1) 第24回総会の開催

期日 2012年11月8日

場所 海上保安庁海洋情報部10階国際会議室

議題 2011事業年度事業報告及び決算報告について
2012事業年度事業計画案及び予算案について

(2) 評議員会、各委員会の開催

下記の会議が開催されたほか、メール会議を適宜実施した。

ア) 評議員会

期日 2012年11月 8日

場所 海上保安庁海洋情報部

イ) 総務委員会(拡大総務委員会)

期日 2012年11月 1日

場所 海上保安庁海洋情報部

ウ) 企画委員会

期日 2013年 5月 8日

2013年 7月 9日

場所 海上保安庁海洋情報部

エ) 編集委員会

期日 2012年10月30日

2013年 1月31日

2013年 4月24日

2013年 7月26日

場所 海上保安庁海洋情報部

2. 研究成果発表会及び講演会等

(1) 第24回研究成果発表会

期間 2012年11月 8日～ 9日

場所 海上保安庁海洋情報部

特別講演 2件

特別セッション 4件

発表 18件

ポスターセッション 10件

(2) 機器展示会

期間 2011年11月 8日～ 9日

場所 海上保安庁海洋情報部

- 参加数 9社（会員8社、非会員1社）
- (3) 一般講演会（海洋調査技術の啓発、地方講演）
第十一管区海上保安本部主催、海洋調査技術学会後援、沖縄県立博物館・美術館協力により、第142回水路記念日記念講演会（海洋調査・研究を支える水路技術）が開催され、その中で、当学会が派遣した、東京大学生産技術研究所特任准教授ソートン・ブレア博士により、「最新の海洋測量・調査技術について」の演題で講演した。
- (4) 出前講座（海洋調査技術の啓発、関東地方）
実施なし
- (5) 講演会、シンポジウム等の共催
- ・第43回海洋工学パネル
主催 日本海洋工学会
期間 2013年 1月29日
場所 日大理工学部駿河台キャンパス1号館
 - ・第44回海洋工学パネル
主催 日本海洋工学会
期間 2013年 7月30日
場所 日大理工学部駿河台キャンパス1号館

3. 学会誌

- 海洋調査技術第25巻1号（通巻49号）（2013年3月）
海洋調査技術第25巻2号（通巻50号）（2013年9月）

4. ニュースレター

第55号（2013年 5月）

5. HP運用・メールマガジンの配信

HP URL：<http://jsmst.org/>

学会関連情報等をメールマガジンを利用して会員に配信した。

6. 講演会・シンポジウム等への協賛

- (1) Techno - Ocean2012
主催 テクノオーシャン・ネットワーク
期間 2012年11月18日～20日
場所 神戸国際会議場
- (2) 第16回化学・生命科学マイクロシステム国際会議（MicroTAS 2012）
主催 The Chemical and Biological Microsystems Society (CBMS)
期間 2012年10月28日～11月 1日
場所 沖縄コンベンションセンター
- (3) 可視化情報全国講演会 2012 姫路

主催 一般社団法人 可視化情報学会
期間 2012年10月 4日～ 5日
場所 姫路商工会議所

(4) GPS/GNSS シンポジウム 2012

主催 測位航法学会
期間 2012年10月24日～27日
場所 東京海洋大学 越中島会館

(5) 第50回海中海底工学フォーラム

主催 海中海底工学フォーラム運営委員会
期間 2012年10月 5日
場所 東京大学大気海洋研究所講堂

※協賛の承認順

2012事業年度決算報告
(2012. 10. 1～2013. 9. 30)

<一般会計>

(収入の部)

(単位：円)

科目	予算額	決算額	備考
前年度繰越金	5,340,121	5,340,121	
会費収入	2,742,000	2,757,000	
正会員会費	1,362,000	1,227,000	納入：308名(うち、学生会員2名、EMEMビーターファイナンス44名)
賛助会員会費	1,380,000	1,530,000	納入：51社 (EMEMビーターファイナンス3件)
事業収入	604,000	666,590	
広告掲載料	64,000	16,000	納入：1社
機器展示料	360,000	355,000	納入：9社
要旨集代金	130,000	167,000	
諸出版物代金	50,000	128,590	学会誌バックナンバー等
雑収入	150,000	272,977	懇親会収入(¥241,500)、利子等
懇親会収入	140,000	241,500	@3,500×69人
雑収入	10,000	31,477	利子等
合計	8,836,121	9,036,688	

(支出の部)

(単位：円)

科目	予算額	決算額	備考
事務費	1,308,630	1,306,533	
会議費	150,000	97,525	各委員会(出席旅費)等
賃金	78,000	70,815	アルバイト代金
査読謝金	30,000	12,000	学会論文査読等
通信運搬費	160,000	260,948	会誌発送、ネット料金等
諸印刷費	60,000	61,622	封筒
消耗品費	50,000	45,533	文具代等
事務委託費	750,630	722,814	毎日学術フォーラム事務委託費
雑費	30,000	35,276	振込手数料等
事業費	2,480,000	2,364,237	
会誌印刷費	1,200,000	825,300	会誌年間2号発行
発表会運営費	350,000	335,051	謝金・交通費・レンタル機材・賞品代・弁当代・盾代・事務委託費
要旨集印刷費	170,000	160,650	要旨集代金
地方講演費	100,000	123,380	第十一管区水路記念講演会にて
出前講座費	100,000	0	
名簿印刷費	260,000	619,856	名簿調査・名簿制作費
30周年記念事業 繰出	300,000	300,000	特別会計へ
雑支出	140,000	215,000	懇親会費
懇親会費	140,000	215,000	
予備費	100,000	0	
次年度繰越金	4,807,491	5,150,918	
合計	8,836,121	9,036,688	

-189.203

<30周年記念事業基金特別会計>

(収入の部)

(単位：円)

科目	予算額	決算額	備考
前年度繰越金	900,000	900,000	
一般会計からの繰入	300,000	300,000	
合計	1,200,000	1,200,000	

(支出の部)

(単位：円)

科目	予算額	決算額	備考
事業費	0	0	
次年度繰越金	1,200,000	1,200,000	
合計	1,200,000	1,200,000	

2012事業年度の会員数の推移について

(2013年9月30日現在)

平成25年11月25日

海洋調査技術学会事務局

1. 正会員

年度当初の会員数	344名	(うち学生会員	7名)
年度内の入会者数	8名	(うち学生会員	1名)
年度内の退会者数	27名	(うち学生会員	0名)
年度末の会員数	325名	(うち学生会員	8名) : 19名減

2. 賛助会員

年度当初の会員数	46社
年度内の入会者数	2社
年度内の退会者数	2社
	((株) キュービック・アイ、タマヤ計測システム (株))
年度末の会員数	46社

2013事業年度の通常総会への案内状送付数

(2013年11月20日現在)

正会員数 325名 (うち学生会員 8名)

賛助会員数 46社

海洋調査技術学会

2012事業年度監査報告

監査の結果、2012事業年度「一般会計」及び「特別会計」は、適正に処理されていることを確認しました。

平成25年11月21日

会計監査氏名

中川 一郎



会計監査氏名

中陣 隆夫



2013事業年度事業計画案
(2013.10.1～2014.9.30)

1. 総会及び委員会等

- (1) 第25回総会の開催
期日 2013年11月28日
場所 海上保安庁海洋情報部
- (2) 評議員会の開催
期日 2013年11月28日
場所 海上保安庁海洋情報部
- (3) 拡大総務委員会の開催
期日 2013年11月28日
場所 海上保安庁海洋情報部
- (4) 総務、企画、編集、広報委員会の開催
適宜

2. 研究成果発表会及び講演会等

- (1) 第25回研究成果発表会
期間 2013年11月28日～29日
場所 海上保安庁海洋情報部
- (2) 機器展示会
期間 2013年11月28日～29日
場所 海上保安庁海洋情報部
- (3) 一般講演会（海洋調査技術の啓発、地方講演）
期日 未定
場所 未定
- (4) 出前講座（海洋調査技術の啓発、関東地方）
期日 未定
場所 未定
- (5) 講演会、シンポジウム等の共催
 - ・第24回海洋工学シンポジウム
期日 2014年1月（予定）
場所 未定
 - ・第45回海洋工学パネル
期間 2014年7月（予定）
場所 未定

3. 学会誌

海洋調査技術第26巻1号（通巻51号）（2014年 3月）

4. ニュースレター

第56号（2013年11月）

その他必要に応じて随時作成、送付

5. HP運用・メールマガジンの配信

HP URL : <http://jsmst.org/>

随時、学会関連情報等をメールマガジンを利用して会員に配信する。

6. 講演会・シンポジウム等への協賛

・第52回海中海底工学フォーラム in 東北

主催 海中海底工学フォーラム運営委員会、
東北大学災害科学国際研究所

期間 2013年10月11日

場所 東北大学工学部中央棟（青葉キャンパス）

2012事業年度予算案
2012.10.1～2013.9.30)

<一般会計>

(収入の部)

(単位：円)

科目	予算額	備考
前年度繰越金	5,150,918	
会費収入	2,664,000	
正会員会費	1,284,000	@4,000×317名、@2,000×8名(学生会員)
賛助会員会費	1,380,000	@30,000×46社
事業収入	599,000	
広告掲載料	64,000	@16,000×2社×2号
機器展示料	355,000	35,000×7社、@40,000×1社、@70,000×1社
要旨集代金	130,000	@1,000×100冊、@1500×20冊
諸出版物代金	50,000	学会誌バックナンバー等
雑収入	220,000	
懇親会収入	210,000	@3,500×60人
雑収入	10,000	利子等
合計	8,633,918	

(支出の部)

(単位：円)

科目	予算額	備考
事務費	1,400,814	
会議費	150,000	編集・企画・総務委員会等
賃金	78,000	アルバイト代金(発表会等事務補助)(@13,000×6人)
査読謝金	30,000	学会論文査読等
通信運搬費	270,000	電話料金、インターネット通信料、送料等
諸印刷費	60,000	封筒等(30,000×2回)
消耗品費	50,000	文具等
事務委託費	722,814	毎日学術フォーラム、名簿・評議員選挙発送手数料含む
雑費	40,000	振込手数料等
事業費	2,220,700	
会誌印刷費	1,200,000	会誌年間2号発行
発表会運営費	350,000	謝金、交通費、パネルレンタル、弁当代、消耗品等
要旨集印刷費	140,700	講演要旨集(160部)
地方講演費	130,000	講演に係る必要経費
出前講座費	100,000	出前講座に係る経費
名簿印刷費	0	評議員選挙のある年度に発行(2013は選挙なし)
30周年記念事業 繰出	300,000	特別会計へ
雑支出	250,000	
懇親会費	250,000	発表会懇親会費
予備費	100,000	
次年度繰越金	4,662,404	
合計	8,633,918	

<30周年記念事業基金特別会計>

(収入の部)

(単位：円)

	予算額	備考
前年度繰越金	1,200,000	
一般会計からの繰入	300,000	
合計	1,500,000	2009～2018事業年度まで毎年積立

(支出の部)

(単位：円)

	予算額	備考
事業費	0	
次年度繰越金	1,500,000	
合計	1,500,000	2009～2018事業年度まで毎年積立